

株式会社
林田鉄工

代表取締役

林田直之さん

はやし だ なお ゆ き



役職や年齢に関係なく
意見やアイデアを自由に交わしながら
モノづくりで励む技術屋集団

焼きものの里と言われる甲賀市信楽町で陶器の粘土を練る機械の製造でスタートし、その後画期的な窯業機械を開発。その技術力は高く評価され、現在では窯業関係に留まらず、様々な分野の大手企業へと事業規模が広がっている。
また、蓄積されたノウハウと技術力を取り入れて開発したバイオ式生ゴミ処理機は業界初と言われる機械で、これら多様な製品の数々は社長をはじめとする「何よりモノづくりが好き」という社員たちによって開発・製造が行われている。

—創業のきっかけ、事業内容は？
曾祖父が和歌山県で鉄砲鍛冶を営み、その後、甲賀市水口でコンバインなどの修理をしていました。信楽で陶器の粘土を練る機械を作る鉄工所を創業したのが祖父で、1930（昭和5）年です。
事業内容は、窯業機械を主力に生ゴミ処理機など各種工作機器を製作しています。窯業機械に関しては現在20種類ほどの商品があります。中でも循環式粘

土再生機は30年ほど前に開発したのですが、陶器を作る工程で出てくる粘土の削りカスを再び作陶に使える粘土に再生する機械で、全国でも弊社だけが持つ技術で特許を取りました。これまでなら産業廃棄物として捨てられていたものが再利用できるのですから、ユーザーだけでなく環境問題にも利するものだと思います。この循環式粘土再生機のノウハウを活かして15〜16年前に開発したのが「エコ・ループライン」というバイオ式



エコ・ループライン
攪拌と破碎の両方を兼ねた独自の羽根により、硬いものそのまま投入でき、処理時間を短縮、コストも削減できる。また計量器の搭載により、処理後の残渣を把握できる。

問い合わせ先
（公財）滋賀県産業支援プラザ 経営支援部 経営相談室
☎ 077-511-1413 ☎ 077-511-1418 ✉ keiei@shigaplaza.or.jp

生ゴミ処理機です。これまでのバイオ式生ゴミ処理機の常識を覆す業界初の機械で、特許・商標登録をしています。

—ユーザーさんに評価されている点は？
お客さまの要求に応えられる技術力だと思います。できるだけアナログに、ある意味単純な作りになっているから頑丈で故障が少ない。そしてアフターフォローをしっかりとやるという点です。他社さんの場合、故障に対応してくれないこともあるのですが、弊社の場合は腕に自信を持ったスペシャリストばかりですから、例え20年前の機械でも何とかして直そうと努力します。この技術力の源は私も含めて全員がモノづくりが好きだということでしょうね。

して、社員一人ひとりに「お早う」と声をかけ、始業のベルが鳴るまであれこれ雑談しています。仕事に関しては、弊社では1つの機械を開発・製造するのに数人でチームを組んで進めていくのですが、その際でも役職や年齢は関係なしというスタンスで、メンバー個々の考えやアイデアを遠慮なく出し合える環境づくりを心がけています。

—産業支援プラザとの関わりは？
同じ機械を販売した場合、窯業より工業界の方が3倍ほど高い値段で売れるのです。そこ

で、何とか工業界に繋がりができないうかがと産業支援プラザに相談に行きました。その時に紹介されたのが「**専門家派遣事業**」なのですが、事業の中で助言を受ける場合有償となる。そのため最初は断ったのですが、産業支援プラザの「**トップランナー育成支援事業**」に認定されたら無償になるということで申請。すぐに認定されることになりました。

支援事業ではプランディング専門の先生の指導を受けました。先生によると、弊社には優れた技術力やユニークな商品、大手

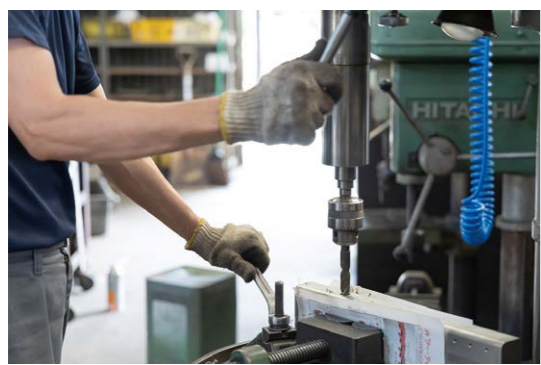
企業との共同開発の実績など強みはたくさんあるが、社長を含め全員が技術屋なので販売のノウハウがないのが弱点。そこを何とかしようということで、プランディングと販路拡大、とりわけ「エコ・ループライン」はSDGsの流れもあって重点的に取り組みました。

—産業支援プラザの支援を受けたいと思われている中小企業の社長さんへのアドバイス。
相談となるとうちでも卑屈になりがちなのですが、自分の思いを遠慮せずに「ダメモト」

その甲斐あって現在では官公庁を含めた様々な業界の新たなお客さんが増え、大手企業とかなり大きなコラボ事業も進行中など、業績は一時期の低迷からV字回復を果たしました。今年の11月頃には新しい事務所も完成します。窯業機械については陶芸関係以外の大手企業からも注文が来ています。「エコ・ループライン」のような環境関連機械も時流に乗っており、今後はアイアン家具など住宅関連の仕事も視野に入れていきたいと思っています。

<PROFILE>
株式会社 林田鉄工
■代表者/代表取締役 林田直之
■従業員/9名
■所在地/滋賀県甲賀市信楽町江田41-1
■創業/1930年(林田鉄工所)
■事業内容/窯業・工業機械製造
■TEL/0748-82-0066
■URL/http://www.hayasida.co.jp

—社長として心がけていることは？
多くの会社では毎日の朝礼や定例の会議をされていると思うのですが、弊社では全くありません。そもそも私は堅苦しいのが嫌いで、全てにおいて和気あいあい、ぎゅぐゅばらばら。朝出社



※1 専門家派遣事業
中小企業が抱えている様々な課題解決のために、幅広い分野の専門家を派遣し、アドバイスを実施します。



※2 トップランナー育成支援事業
経営革新を目指す中小企業者を対象に、経営や技術の様々な課題に対して専門家派遣など集中的な伴走支援を行うもの。現在は、事業名を滋賀型ニッチトップ企業創出支援事業に変えて継続中です。